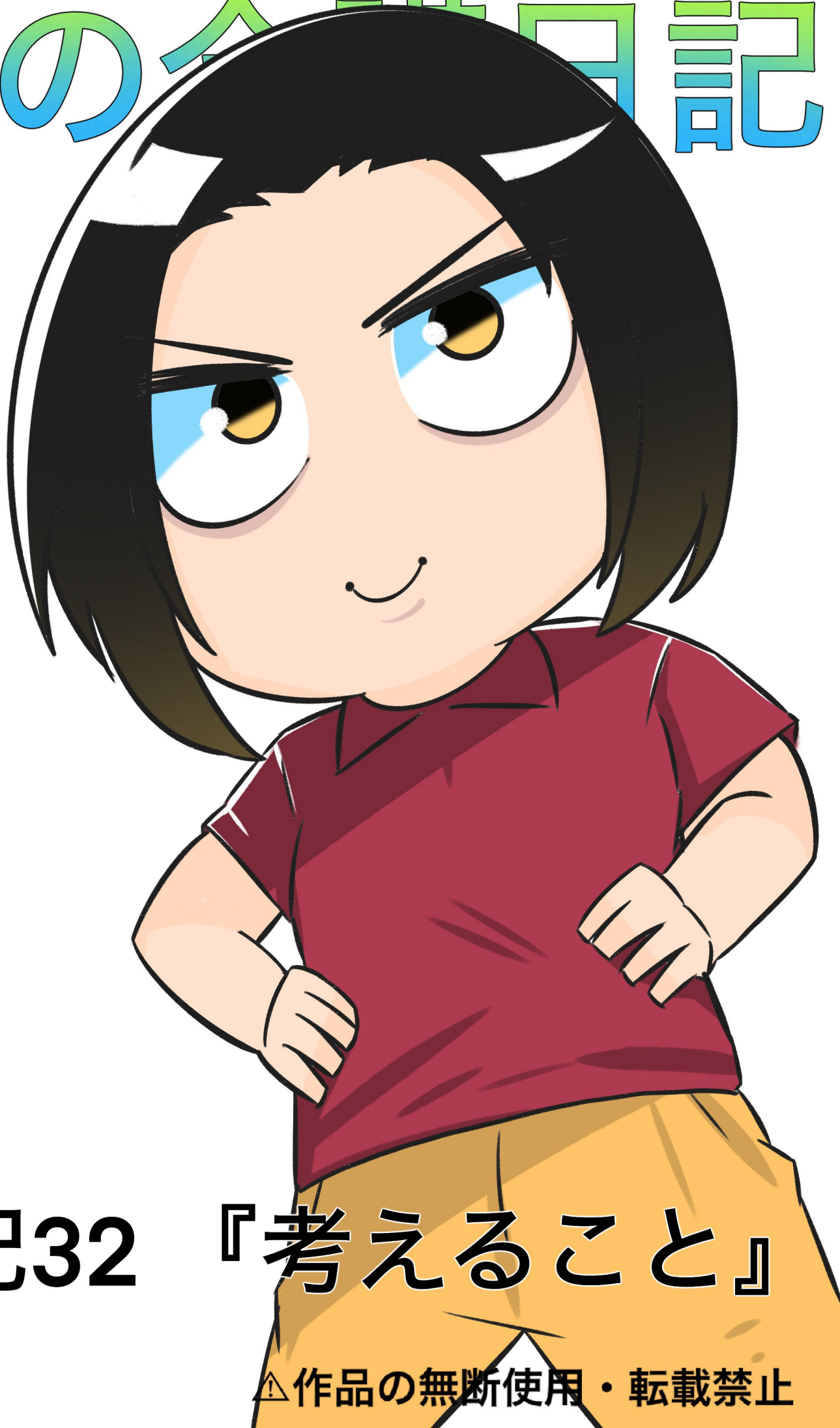


僕の全巻日記



日記32 『考えること』

⚠ 作品の無断使用・転載禁止

青雲太郎 (81)

右方麻痺

生活状況

家族構成

みなさん
アセスメントシートは
よくまとめられていますね

これを元に
ケアプランを
考えていきましょう
利用者の「声」を
ひろっていきます

ひろって!?

声を……!!

「ケアプラン」は
現場で働いている
みなさんなら
説明は不要かと
思います

利用者や家族の
希望や状況を踏まえ
どういう支援をしていくか?
というものです

例えば例題の 青雲太郎さん

手すりをつかめば1人で立てる
(20秒ほど)

右の膝折れあり
自宅で転倒

杖を使っていた

転倒してから
家族が心配し
車椅子になる

歩けるようになったら
妻と買い物に行きたい
出かけたい
(車椅子は周りの目が気になる)

本人の希望は

「歩けるようになりたい」

ですが転倒歴あり

希望に沿って歩けるように

なるにはどういう

プランを考えますか？

転んでからは
車椅子ですよね？
筋力も落ちてるだろうし
無理しない方が
いいんじゃない？

たしかに

でも本人の目標が
妻と買い物に出かける
ことだから

たしかに

あれですよ？

車椅子に慣れると

生活のモチベーション

下がっちゃいますね

膝折れ怖いよね

筋力アップ
してみるとか

出先で転んだりしたら
奥さんも高齢だから
起こせないわよね

・・・
うん

あ

装具を
試してみるとか？
使ってた情報もないし

筋力は落ちてるから
リハビリも
頑張ってもらって

あー！！
それいいかも！！

中々いい話し合いが
できましたね。
みなさんの考えは
全部正しいと思います

ケアプランに限って
ではないですが
こういう

「利用者の気持ちを
くみとる」ということは
大切に

一方的に
危ないから
やっても無駄という

ネガティブな
声かけや対応が
生活の意欲を下げます

他職種で
いろんな
可能性を考えて
動くことも
「ケア」なんです

こういう勉強を
することで
介護への深みが
増していくなあ

目の前のアパートの屋上に
雷が落ちた
雷こわっ

